

令和5年度における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

譲与額（円）	活用額（円）	基金積立（円）	令和5年度の活用率
4,964,000	4,418,150	545,850	89%

■令和5年度具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	近畿自然歩道等 危険木伐採工事	375,650	375,650	岬町森林整備方針において「防災・減災機能強化候補エリア」として森林周辺に設定している登山道を安全に利用できるよう危険木等の伐採工事（防災・減災機能強化）を行い、利用者の森林に対する理解の醸成を図ります。
	西畑池谷地区 危険木伐採工事	1,292,500	1,292,500	池谷地区の住宅に隣接する山林において、倒木の恐れがある立木の伐採工事を実施。
	岬町森林区分調査及び 森林整備実施方針作製業務	2,750,000	2,750,000	緊急整備エリア、森林経営計画策定可能エリアなど岬町のゾーニング図の作成を行う。意向調査や森林整備などの森林経営管理事業を推進することを目的とし令和6年度以降の森林環境譲与税活用事業に役立てていく。
基金積立		545,850	545,850	
合計		4,964,000	4,964,000	